鹿屋市子育てのための施設等利用給付等に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令　和　8　年　9　月　4　日

鹿屋市長　　郷　原　　拓　男

鹿屋市規則第　81　号

令　和　8　年　9　月　4　日　　決　裁

鹿屋市子育てのための施設等利用給付等に関する規則の一部を改正する規則

鹿屋市子育てのための施設等利用給付等に関する規則（令和２年鹿屋市規則第25号）の一部を次のように改正する。

別記第１号様式を次のように改める。

別記

第１号様式（第３条関係）

子育てのための施設等利用給付認定申請書

				＜新１号認定＞ ＜新２号認定＞ ＜新３号認定＞	B

鹿屋市長　様

申請日	西暦	年	月	日

【申請に当たって同意していただく事項】

1　子ども・子育て支援法第３０条の３において準用する同法第１６条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。

2　申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。

3　子ども・子育て支援法第３０条の１１第３項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。

4　新年度４月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第３０条の５第５項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。

5　申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。

6　認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第７条第１０項第４号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業も利用する(※1))、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリーサポートセンターの施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第３０条の５第１項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※1　預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が８時間未満または②年間開所日数 200 日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

申請区分	□ 新規申請 □ 認定区分変更	施設番号			施設名

←施設番号及び施設名は裏面をご確認ください。

①申請児童

申請児童	フリガナ		障害者手帳等	□ 有	生年月日	西暦	年	月	日
	氏名								

②申請者（保護者／家計の主宰者）

住所	〒　－	鹿屋市			
氏名		申請児童から見た続柄		生年月日	西暦　年　月　日
				勤務先・通学先又は通園先など	
連絡先	保護者（　）　－　－	その他連絡先			
	保護者（　）　－　－			□ 勤務先　□ 自宅　□ その他（　）	
認定種別	□ 申請児童は、認定希望日時点で満３歳に達する日以後の最初の３月 31 日を経過している。【新２号】				
	□ 申請児童は、０歳から認定希望日時点で満３歳に達する日以後の最初の３月 31 日までの間にあり、市民税非課税世帯に該当する。【新３号】				
	１月１日現在住所	認定希望年と同一年	□ 鹿屋市内	□市外（　）	
		認定希望年の前年	□ 鹿屋市内	□市外（　）	
	□ 申請児童は、上記のどちらにも該当しない。（保育の必要性がない）【新１号】				

③施設の利用を希望する期間

希望する利用期間	西暦　年　月　日　から	□ 小学校就学前まで
		□ 西暦　年　月　日　まで

④世帯の状況（※上記①及び②除く）

世帯員	氏名		家計の主宰者（上記②以外の場合は○）		申請児童から見た続柄		生年月日	西暦　年　月　日
							勤務先・通学先又は通園先など	
	氏名			□	申請児童から見た続柄		生年月日	西暦　年　月　日
							勤務先・通学先又は通園先など	
	氏名			□	申請児童から見た続柄		生年月日	西暦　年　月　日
							勤務先・通学先又は通園先など	
	氏名			□	申請児童から見た続柄		生年月日	西暦　年　月　日
							勤務先・通学先又は通園先など	
	氏名			□	申請児童から見た続柄		生年月日	西暦　年　月　日
							勤務先・通学先又は通園先など	
	氏名			□	申請児童から見た続柄		生年月日	西暦　年　月　日
							勤務先・通学先又は通園先など	
	氏名			□	申請児童から見た続柄		生年月日	西暦　年　月　日
							勤務先・通学先又は通園先など	

※※※新１号認定を希望される方の記入はここまでで終了です。それ以外の方は次にお進みください。※※※

⑤保護者の状況

・該当する項目の□にレ点を付け、必要な事項を記入してください。また、保護者の保育必要事由を証明する書類の添付が必要になります。

	保護者	必要とする事由	備考
保育を必要とする事由	保護者（　）	□ 就労　□ 妊娠・出産　□ 疾病・障がい　□ 病人の看護　□ 災害復旧　□ 求職活動 □ 就学・職業訓練　□ 児童虐待・ＤＶ　□ 育児休業等　□ その他（　　）	□ 単身赴任中
	保護者（　）	□ 就労　□ 妊娠・出産　□ 疾病・障がい　□ 病人の看護　□ 災害復旧　□ 求職活動 □ 就学・職業訓練　□ 児童虐待・ＤＶ　□ 育児休業等　□ その他（　　）	□ 単身赴任中
家庭の状況	□ ひとり親 □ 離婚済　□ 離婚調停中　□ 別居中　□ 行方不明　□ 死亡　□ 未婚　□ その他（　　）		

⑥認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリーサポートセンターの利用状況(予定含む)

施設名	利用するサービスの種類	利用開始日（予定日）
	□ 認可外　□ 一時預かり　□ 病児保育　□ ファミリーサポートセンター	(西暦)　　年　　月　　日
	□ 認可外　□ 一時預かり　□ 病児保育　□ ファミリーサポートセンター	(西暦)　　年　　月　　日
	□ 認可外　□ 一時預かり　□ 病児保育　□ ファミリーサポートセンター	(西暦)　　年　　月　　日

【施設番号 施設名一覧】

<認定こども園>			
			<幼稚園>
			<認可外保育施設>

※市記載欄

	事由	添付書類		事由	添付書類	受付	確認
1	就労	勤務証明書	6	求職中	ハローワーク受付票		
2	出産等	母子手帳	7	就学・職業訓練	在学証明書		
3	保護者の病気・障害	診断書、病気・障害証明書、障害者手帳等	8	児童の虐待・DV	証明書		
4	病人の看護	看護証明	9	育児休業・育児専念	母子手帳		
5	災害の復旧	り災証明	10	その他			

備考

別記第４号様式及び別記第５号様式を次のように改める。

第４号様式（第５条関係）

年度　　子育てのための施設等利用給付認定現況届

施設名	

この現況届は、施設等利用給付認定を継続するために必要ですので、不備のないように記入してください。

保護者

年　月　日

（氏　名）　　（住　所）　　（連絡先）

フリガナ　　鹿屋市　　保護者（　）：　－　－

保護者（　）：　－　－

本件に係る書類集約に当たり、教育・保育施設が届出内容等の確認をすることに同意の上、署名します。

入所児童

氏　名	生年月日	氏　名	生年月日
フリガナ	年　月　日	フリガナ	年　月　日
フリガナ	年　月　日	フリガナ	年　月　日

同居者（単身赴任者も含む。）

氏　名	生年月日	続柄	勤務先名・通学先又は通園先など
フリガナ	年　月　日		（℡：　－　－　）
フリガナ	年　月　日		（℡：　－　－　）
フリガナ	年　月　日		（℡：　－　－　）
フリガナ	年　月　日		（℡：　－　－　）
フリガナ	年　月　日		（℡：　－　－　）

種別

	保護者（　）	保護者（　）	提　出　書　類	
種別	□ 就労	□ 就労	**「就労証明書」**	
	□育児休業・専念	□ 出　産 □ 育児休業・専念	**「母子手帳（表紙及び分娩予定日記載ページ）」**の写し【既に提出済の場合は不要】 出産（予定）日：　年　月　日	
	□ 病　気	□ 病　気	**「病気・療養証明書」**又は**「診断書」**	【既に提出済の場合】 **「病気・療養及び看護状況報告書」**、 **「病気・療養証明書」**又は**「診断書」**
	□ 病人の看護	□ 病人の看護	**「看護証明書」**　（民生委員の証明が必要）	⇒
	□ 心身障がい	□ 心身障がい	**「障害者（療育）手帳」の写し**　【既に提出済の場合は不要】	
	□ 災害	□ 災害	**「り災証明書」**等の写し	
	□ 求職活動 退職日　年　月　日	□ 求職活動 退職日　年　月　日	**「ハローワーク受付票」**又は **「雇用保険受給資格者証」（両面）** ⇒	【既に提出済の場合】 **「求職活動状況報告書」**
	□ 就学	□ 就学	**「在学証明書」**	
	□ 職業訓練	□ 職業訓練	**「職業訓練校に通っている状況が分かる証明書」**	
	□ ひとり親	□ ひとり親	□離婚済　（　年　月）□離婚調停中（　年　月）□別居中（　年　月） □行方不明（　年　月）□死亡　（　年　月）□未婚　□その他（　）	
	□　年度利用申込時と世帯の状況が異なる		□離婚調停中の場合は、状況が分かる公的書類を提出してください。 □別居、行方不明等により配偶者の証明書が提出できない。 ⇒ **「家庭状況調査票」**（民生委員の証明が必要）の提出が必要です。 □婚姻、離婚、転居等により保護者、住所等が変更になった場合は、直接、市　　課へお問い合わせください。	
	年　月　日以降に証明書を提出済　　□保護者（　）　　□保護者（　）			

※以上のことについて虚偽が判明した場合は、保育の実施を解除することがあります。

【教育・保育施設での受付日：　　年　　月　　日】

第５号様式（第６条関係）

支給・給付認定変更申請書

年　　月　　日

鹿屋市長　様

受付		確認	

保護者氏名　　印
（自署の場合は押印不要）

電話番号

次のとおり、変更等を届け出ます。

	氏名（ふりがな）	生年月日	利用施設
申請児童		年　月　日	
		年　月　日	
		年　月　日	
		年　月　日	

以下の該当する項目の□にレ点を付け、必要な事項を記入してください。

変更事項	変更前	変更後
□保育を必要とする事由 【児童から見た続柄】（　　）	□就労　□妊娠・出産　□疾病・障がい □介護・看護　□災害復旧　□求職活動 □就学・職業訓練　□育児休業等 □その他（　　）	□就労（□勤務先変更　□勤務時間変更） □妊娠・出産　□疾病・障がい □介護・看護　□災害復旧　□求職活動 □就学・職業訓練　□育児休業等 □その他（　　）
□保護者氏名	（続柄：　　）	（続柄：　　）
□児童氏名		
□住所		
□世帯員 ※婚姻については、保育を必要とする事由の証明書類が必要です。	増減理由　□婚姻　□離婚　□その他（　　） 事由発生日：　　年　　月　　日	
	氏名 / 続柄 / 生年月日	
□税の更正	【児童から見た続柄】（　　）	
□希望施設	第1希望：　第2希望：　第3希望：	
□希望する利用期間	変更後　：　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日	
□長期欠席 ※１か月以上	欠席期間：　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日 理由	
□その他		

附　則

この規則は、令和８年10月１日から施行する。